



うらそえ

市議会だより

4月臨時会
5月臨時会
6月定例会

第214回(9月)定例会
9月4日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページ
にてお知らせいたします。



↑定例会のお知らせ



第213回 6月定例会の様子

第213回定例会の概要及び経過

第213回定例会は、6月2日招集、6月25日閉会の24日間の会期で開かれました。

初日は、令和7年度一般会計補正予算(第2号)や令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)、条例議案など計9件の議案について提案理由が説明されました。その後、議案第52号及び議案第53号が追加上程され、議案第52号副市長の選任について(比嘉克也)は、提案理由の説明後、質疑、討論、採決を行い、全会一致で同意しました。また、議員提出議案第7号浦添市議会委員会条例の一部を改正する条例については、提案理由の説明後、質疑、討論、採決を行い、全会一致で原案のとおり可決しました。そのほか、「市政運営に関する調査特別委員会の設置」や「西部開発・米軍基地関係特別委員会の名称及び付議事件の変更」が決定されました。その後、議員提出議案第8号「西田昌司参議院議員の憲法シンポジウムにおける発言に対し、真摯な謝罪と撤回を求める抗議決議」が追加上程され、全会一致で原案のとおり可決しました。

6月6日は2人の議員が代表質問を行い、6月9日からは25人の議員が一般質問を行いました。6月13日の一般質問終了後には、議案第54号が追加上程され、提案理由が説明されました。6月16日は、市長提出議案の審議に入り、一般会計補正予算(第2号)は、全会一致で原案のとおり可決しました。その他の議案については各常任委員会へ付託しました。

6月25日の最終日は、各常任委員会へ付託した議案及び陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第45号から議案第46号は原案可決、議案第47号は賛成多数で原案可決、議案第48号から議案第51号は可決、議案第53号及び議案第54号は同意しました。陳情については、1件を採択しました。その後、議員提出議案第9号から第11号が追加上程され、全会一致で原案可決しました。(※3ページに関連)最後に各常任委員会及び市政運営に関する調査特別委員会からの閉会中継統審査の申出を承認し、第213回定例会を閉会しました。



特別委員会が設置されました。

特別委員会は、特定の事件を審査するために設置される委員会で、第214回臨時会及び第213回定例会において、以下のとおり設置されました。

設置された特別委員会

第214回臨時会(R7.4.21)

- ・西部開発・米軍基地関係特別委員会
※R7.6.2付けで名称変更。
変更後： 港湾・基地政策等調査特別委員会
- ・議会改革等に関する調査特別委員会

第213回定例会(R7.6.2)

- ・市政運営に関する調査特別委員会
委員名簿等はこちらから→



代表質問



6月定例会の代表質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。
※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

明日の種
仲間 烈

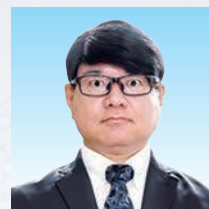


- 区画整理事業について
- 放課後児童クラブについて
- 学校給食の半額補助について
- 浦添グスクについて
- 浦添総合病院周辺の交通対策について
- 牧港補給地区返還について



← 録画映像は
← こちらから

公明党
稲嶺 伸作



- 長引く物価高騰に対して、市民生活を守る視点から見解について
- クーポン券など市民、事業者全体の直接支援につながる対策について
- 子供の貧困対策について



← 録画映像は
← こちらから

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について伺う。
都市建設部参事 前田線周辺を優先に整備を進めており、前田地域の20街区、21街区、111街区の宅地造成を進めている。
議員 宅地造成後の土地の評価について伺う。
財務部長 使用収益後の固定資産税については仮換地先の土地の利用状況により認定した地目で評価をしている。ただし土地が利用されていない状況の場合は使用収益開始後最初の賦課においてのみ従前地の土地の地目で1年に限り原野として評価している。
議員 待機児童数・入所待ち児童数について伺う。
市長 令和7年4月1日現在の待機児童数は0人で、入所待ち児童は116人。
議員 保育士の処遇改善について伺う。
議員 区画整理事業について。家庭より保育士の人件費を10・7%引き上げ、月額約3万8千円の給与改善を行う方針が示され市としても現場の保育士の給与改善が確実に実施されるよう指導監督に取り組んでいる。
議員 認可外保育施設研修事業費の補助金について。
こども未来部長 補助金交付規定の見直しや改正等も視野に入れて進めたい。
議員 医療的ケア児への補助について伺う。
指導部長 給食をペースト状にしており、その分の半額補助を行っている。
議員 小中学校体育館に空調機を設置することについて伺う。
教育部長 温暖化に伴う近年の猛暑の影響による教育環境の懸念、災害時の避難所として位置づけられている事を踏まえ課題と考える。

議員 必要な物価高騰対策に使用できる重点支援地方交付金を国は1000億円積み増す。浦添市には幾ら振り分けされるか。
企画部長 配分額は約4500万円と限られている。
議員 クーポン、またプレミアム商品券など市民全体で事業化するのなら予算は足りないと思う。そこで予備費の活用を提案させて頂きたい。緊急性の高い社会状況であり、市民生活を守る、元気を与える意味合いで財源に予備費の活用を。
財務部長 旺盛な財政需要に対して、限りある予算を効果的に配分できるよう関係部局と検討を図りたい。
議員 水道料金基本料の無償化もあり得る。低所得世帯、子育て世帯に加えて市民全体への支援策の検討を。
議員 子供の貧困対策について、R6年度沖縄こども調査の集計結果が沖縄県から公表された。10年前の調査では29・9%だった困窮世帯の割合が、21・8%に減少。浦添市において、どのように調査結果、市の現状を捉えているのか伺う。
こども未来部長 本市における子どもの貧困緊急対策事業は一定の効果はあったという認識。今後も市の状況に合わせて対策を取り、事業展開を進めていきたい。
議員 県外企業様より御寄贈頂いた災害備蓄食が、子ども食堂や困窮世帯などへ漏れなく届いているのか、ご提供頂いた数量で足りているのか伺う。
こども未来部長 昨年度頂いた1300食は全て子供の居場所等を通じて配布されている。今年度については未配布もあり、寄贈者の想いを引き継いで、家庭、お子さんに届くよう努める。

意見書及び決議を可決

第215回臨時会(R7.5.15)

- ・後を絶たない米軍人・軍属による女性への性的暴行事件に関する意見書及び抗議決議

第213回定例会

- ・西田昌司参議院議員の憲法シンポジウムにおける発言に対し、真摯な謝罪と撤回を求める抗議決議(R7.6.2)
- ・沖縄県内で相次ぐ米兵による事件事故等に対する意見書及び抗議決議(R7.6.25)
- ・公園遊具の安全対策に係る財政支援に関する意見書(R7.6.25)

※本文はこちらから確認できます→



一般質問

6月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



議員 浦添総合病院敷地内へのバス停の早期移転を求める声が多く寄せられているが、未だ移転が実現していない理由について伺う。

都市建設部長 バス停の移転については、最終的な判断権限がバス会社にある。これまでバス会社との協議において、道路の交差角や敷地への乗り入れの課題があるが、現状での病院敷地への移転は困難であるとの意見を頂いている。

議員 高齢の方や体の不自由な方、病院に通院している方にとって移動の利便性は命にも関わる重要な問題。市とバス会社が連携し実証実験を行い、誰もが安心して病院に通える環境づくりを整えてほしい。

議員 浦添市はスポーツが盛んで全国大会への派遣も多い。しかし経済的に厳しい家庭にとって派遣費用の負担が問題となっている。現在の部活動派遣費助成について伺う。

指導部長 現在未来に翔たく太陽っ子事業を実施している。補助金の交付要件を満たす保護者に対し、県外派遣費補助金を交付している。子供達のチャレンジを応援し、近隣市町村の交付状況把握に努め引き続き検証実施していく。

議員 多くの子供たちがチャレンジできる環境を整えられている事は大変心強い。一方で保護者からは2回目以降の出場を諦める子供もいると聞いている。生まれした環境に左右される事なく全ての子供たちが公平にチャンスを得られる様、制度の見直しや工夫も必要。資金の確保策として、ガバメントクラウドファンディングの活用を提案し、今後検討、導入をして頂きたい。



又吉美幸

- キャンプ・キンザー返還について
- 国有提供施設等所在市町村助成交付金について
- 浦添総合病院前バス停の移転について
- 部活動派遣費助成について
- 土曜保育について



← 録画映像はこちらから

議員 牧港補給地区の土地先行取得事業の説明会について伺う。

港灣基地政策局長 昨年度から先行取得事業のメリットやスケジュール、内容について説明を行いVR体験ブースを併設し、牧港補給地区の将来像を紹介するなど行っている。

議員 牧港補給地区の返還要請について伺う。

港灣基地政策局長 2025年度以降返還されることを踏まえ、去る5月13日、防衛大臣、外務大臣へ返還要請を行った。防衛大臣政務官からは、早期に統合計画を進めていく、趣旨の発言があった。

議員 今回の要請で満足することなく、積極的に取り組む必要がある。改めて要請する考えはあるのか。

港灣基地政策局長 返還を実現させるためには、やはり地元の声を上げ続ける、年度内の要請に向けて、積極的に行動したい。

議員 道路行政について、サンパーク通り線道路改良工事の進捗について伺う。

市長 サンパーク通り線道路改良工事の進捗については、移設に関する協議や調査を行い、工事完了に向けて取り組む。

都市建設部長 今月末の完成を目標に取組んでおり、工事完成を待たず、暫定供用できるよう検討している。

議員 城間中央線の交差点の安全対策について伺う。

都市建設部長 当初予算にも計上済。地権者との交渉や協議等を進め、年度内の完了を目指す。

議員 交通路標識の復旧対策について伺う。

副市長 市民生活課が窓口となる。交通安全対策に努める。



又吉正信

- 牧港補給地区の土地先行取得事業の説明会について
- 牧港補給地区の返還要請について
- サンパーク通り線道路改良工事の進捗について
- 城間中央線の交差点について



← 録画映像はこちらから

濱崎 早人



- 第30回那覇港湾施設移設に関する協議会について
- てだこ浦西駅周辺の141街区の整備計画の現況について
- 副市長2人体制について
- 牧港漁港施設内の整備について



← 録画映像は
← こちらから

議員 第30回那覇港湾施設移設に関する協議会について伺う。

港湾基地政策局長 今回の協議会においては、防衛省から那覇港湾施設代替施設の建設工事を進めて行くに当たり、必要となる作業ヤードについて、那覇港の民港部分のうち、港湾計画に基づき埋立予定地エリアの一部を候補地とし、将来の施設整備等に支障を及ぼさないことを前提に、本事業において埋立てを行う旨、説明あり那覇港の港湾機能の維持及び港湾計画に基づいた整備、利用等に支障がないよう、本市の含む関係機関の間で検討、調整を進めて行くことを確認。

議員 副市長2人体制について伺う。

総務部職員課主幹 議員御指摘のとおり、浦添市は多岐にわたる大規模な事業を

抱えており、これらの課題を的確かつ迅速に推進するための体制整備が重要であると認識している。専門性や多様性、先見性を持ったトップによる役割分担は市政へのさらなる発展に寄与すると考える。

議員 牧港漁港施設内の整備について伺う。

港湾基地政策局長 平成31年度から、牧港漁港水産生産基盤整備事業により、港内静穏度向上を目的とした外郭施設の整備や耐震性を強化するための改良を行っており、今年度は漁業者の就労環境改善を目的に、浮桟橋の整備を行う予定。また、昨年度から再編交付金を活用して、西海岸周辺エリア基本構想策定事業にも取り組んでいる。

産業振興課長 漁港事務所前の駐車場の維持管理や修繕は、非常に重要な課題。

儀間 光秀



- GW2050 PROJECT CTSについて
- 日本郵便株式会社と浦添市が包括連携を結ぶことについて
- 市内公園改修工事について
- 市文化協会への補助金について



← 録画映像は
← こちらから

議員 市内公園改修工事について伺う。

都市計画部参事 現在、内間西公園をはじめ、ほか4公園の遊具の更新を目的に、防衛省の民生安定事業を活用した都市公園遊戯施設整備事業に取り組んでいる。

市長 まだまだ遊具が改修されていない場所が多くある。防衛関係者とも話をしまして、皆さんのお話も聞いている。公園遊具の改修について、国のほうにもお願いする。

議員 助成事業の今年度の予算について伺う。

都市建設部参事 令和7年度につきましては、当該事業に関して予算措置がない状況です。

議員 私達でだこ絆の会会派は、沖縄防衛局にこの件で要望書を提出した。私達会派は前向きに要望を捉えているという感触を受けた。

できる限り予算が反映できるように、今年度内で予算が計上できるよう努めてまい

りたいという御回答を頂いた。補正予算に少しでも予算が計上でき、一日も早い公園整備ができるための行動を私どもも一生懸命要望し、お願いし、やる決意である。市長の決意を伺う。

市長 まだまだ遊具が改修されていない場所が多くある。防衛関係者とも話をしまして、皆さんのお話も聞いている。公園遊具の改修について、国のほうにもお願いする。

議員 市文化協会への補助金について伺う。

副市長 各部会とも活動費に余裕がない状況である。自主財源の確保や助成金の多角化が必要だと考える。市の助成金以外にも文化庁や沖縄県の補助金を獲得できる。各部会に継続的に情報を提供をしていく。

議員 浦添南第二土地区画整理事業について、事業が遅れている理由を伺う。

都市建設部参事 事業費の増額や地形の問題、モノレール線の整備を急ピッチで

仲西 次男



- オリオン通り道路拡幅工事
- 仲西大通り(仲西線)渋滞緩和策
- 浦添南第二土地区画整理事業
- 災害時について
- 水道メーターのデジタル化
- 親子給食会
- 海浜公園について



← 録画映像は
← こちらから

議員 オリオン通り(屋富祖公民館前、仲西小裏門前を通る道路)の工事で、道路に未整備の所が複数見られるが、進捗状況を伺う。

都市建設部長 用地補償契約は全て完了しており、事業進捗率は92%である。令和9年度の事業完了に向け、鋭意整備を進めて行く。

議員 子供達の安全な通学路を一日も早く確保する為、着実な事業の推進を求める。

議員 仲西大通り一方通行から宮城大通りに抜ける三差路の渋滞緩和の為「おゆざりエリア」を設置したい。

市長 宮城大通りが渋滞時でも仲西線から右折等ができるよう、早急に施工する。

議員 浦添南第二土地区画整理事業について、事業が遅れている理由を伺う。

都市建設部参事 事業費の増額や地形の問題、モノレール線の整備を急ピッチで

行ったことが要因である。

議員 第二地区は平成17年度事業完成予定が、令和7年度である。事業開始から16年間で、面整備率わずか20%、このペースだと工事完了まで64年間、令和71年となる。事業費も第一地区のわずか50%弱という低予算である。これは当初計画のずさんさと、第二地区軽視が招いた結果である。市は自らの責任を厳粛に受け止め、具体的な完了時期を早急に示す責任がある。

議員 災害時の備えについて、指定避難所には簡易トイレが12台配備されているが、使用に必要な凝固剤入りトイレ袋の不足を指摘する。使える状態で整備されて、初めて意味をなす。

総務部防災危機管理課長 トイレ袋は、現在の備蓄量では不足しているため、補完や購入について検討する。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『<https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/>』

下地 秀男



- ことも基本法が、どのよう
に活かされているか
について
- ひきこもりについて
- ことも誰でも通園制度に
ついて
- 内間西公園のトイレや
遊具等の整備について



← 録画映像は
← こちらから

議員 2023年にことも基本法ができ、ことも基本法がどのように活かされているか同う。

指導部長 当山小学校においては、希望申請がある場合、浦城小、港川小、沢岬小以外の小学校へ通学できる指定校変更承認基準を定めている。神森小学校においては、児童や児童会、児童センター、自治会、保護者等と連携しながら、ピオトープの整備や読み聞かせ等を進めている。港川中学校のSDGsカードは、ボランティア活動を記入し、自分で行った活動を振り返るキャリア教育の一環にもつながるカードとなっております。これを活用することでボランティア活動の充実へとつながっている。今後もSDGsの理念に沿った、学びと成長を支える環境づくりに努めていく。

議員 ことも誰でも通園制度について同う。

市長 親の就労要件を問わず、時間単位で子供を預けることができる。令和8年度からは、子ども・子育て支援法に基づく新たな給付制度として、全ての自治体での実施が予定されていると聞いている。令和7年度においては、5月1日から5月20日までの認定申請期間で56人の申請があり、令和6年度からの継続利用者を含め、71人が認定を受けている。今後は実施施設において事前面談を行い、新規の方は7月1日から利用開始する。8月以降の利用については、随時受付を行っている。現場の保育士や園長先生、保護者の皆様と情報共有や意見交換を重ねながら、子供たちにとってよりよい制度となるよう今後も努めていく。

宜野座 富夫



- 当山小学校の分離新設校
の進捗について
- 浦西駅周辺地区複合施設
事業計画について
- 自治会加入促進について
- クリーンデーンうら
そえについて
- 公園遊具について



← 録画映像は
← こちらから

議員 当山小の分離新設校の進捗状況について同う

教育部長 令和6年8月から用地取得を進めており学校施設の基本設計は完了。現在地権者との用地取得の交渉中。令和8年度に用地取得が済めば造成・建設工事を進める予定。

議員 浦西駅周辺地区複合施設事業計画について同う

都市建設部参事 あらゆる世代が利用できる温浴施設、フィットネス機能、多目的ホール、健康増進に資するプールを備えた施設を計画。電気・温冷熱は隣接する分散型エネルギー株式会社から供給が可能。温泉は地下から掘削予定。プールは小中学校の授業も想定。

議員 自治会加入率向上に対する取り組みを同う

市民部長 令和7年現在18.02%で10年前と比6.36%減少。加入率低下に歯止め

をかけることは喫緊の課題。自治会長会の加入促進部会や関係機関と連携して促進を図る。市職員の加入率が37.9と低いので加入を促し市民の加入促進につなげたい。

議員 クリーンデーンうらそえの取組みで児童生徒の参加が少なく自治会長は嘆いている。市の取組みを同う。

市民部長 五月第三日曜日は市民憲章推進協議会主催の清掃活動であり多くの市民が参加するよう広報等で呼びかけている。

指導部長 学校運営協議会等と連携して充実した活動実施に向け支援する。

議員 公園遊具安全基準が厳しすぎるとの声がある。見直しで使用可能遊具が増やせると思うが見解を同う

都市建設部参事 安全基準の緩和は考えていない。

仲村 直子



- 戦後80年、戦争を二度
と起こさないために
GW2050PROJECT
T推進協議会について
- PFAS汚染対策を
物価高騰対策を
マイナ保険証の使用トラ
ブルについて



← 録画映像は
← こちらから

議員 浦添西海岸民港エリア一部を埋立て、軍港建設準備に使用されるのは目的外使用となるのではないかと説明では、作業ヤードとして埋立てに、那覇港の港湾機能の維持及び港湾計画に基づいた整備、利用に支障が無いよう、浦添市を含む関係機関で検討調整を進めると確認している。

議員 市が米軍基地の危険から市民の安全確保を行い、自然の海を守りたいという市民の願いを受け止め、軍港・民港・防波堤建設ではなく、中止を求める。

議員 GW2050PROJECTS推進協議会の取り組みが、なぜ大胆な発想とスピード感を持った検討・実行となるのか同う。

港湾基地政策局長 GW2050PROJECTSについては、目的達成のため、

民間企業から優秀な人材を集中的に投下して政府に働きかけた結果、スピード感のある活発な取り組みへと繋がると理解している。

議員 その財源を同う。

議員 浦添市は、企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

議員 企業界・那覇市・浦添市・宜野湾市の負担。撤退する場合、自治体が負担とならないか同う。

金城 大輔



- カーミージー海浜公園
駐車場付近の横断歩道の
塗り直しについて
- 浦添北道路のⅡ期線の
進捗状況について
- 浦添総合病院敷地内へ
のバス停の設置について



← 録画映像は
こちらから

議員 カーミージー海浜公園駐車場付近の横断歩道の塗り直しについて。

市民部長 当該箇所について横断歩道の白線が摩耗して消えかかっている状況である事を確認している。浦添警察署に確認したところ

時期については未定だが横断歩道の引き直しを決定しているとの回答であった。

議員 特に夏休みにかけて子供たちや観光客の皆さんが海に行くという場面が増えていく。できれば夏休み前までの塗り直しを市の方からも要望して頂きたい。

浦添北道路のⅡ期線の進捗状況について。

浦添総合病院敷地内へのバス停の設置について。

議員 国の方にもしっかりと要請してここを整備していく事が県内の経済発展にもつながっていく。強く要望して頂きたい。

都市建設部長 本市も全県の発展に寄与するものと認識している。今後も国と連携しながら早期整備を実現するよう取り組む。

議員 浦添総合病院敷地内へのバス停の設置について。

都市建設部長 浦添総合病院の移転後、約200メートル離れた場所に最寄りのバス停浦添総合病院入口が新設されている。現時点で病院敷地内の路線バスの乗り入れは実現していない。

本市としても今後、路線バスの維持・再編に取り組むなど市民にとって利便性が向上するようバス事業者との調整を行なっていく。

議員 しっかり取り組んで頂きたい。

浦添総合病院敷地内へのバス停の設置について。

古波蔵 保尚



- NTTデータ九州との
訴訟について
- ライオンの子保育園代表が不正受給したことについて
- 新市民体育館建設の予算について



← 録画映像は
こちらから

議員 市民が立て替えている和解金2億6000万及び弁護士費用を伺う。

企画部長 合計2億769万5619円。

議員 附帯決議をどのように捉えているか伺う。

企画部長 議員の総意であるところと真摯に受け止めている。

議員 私はとても怒っている。ライオンの子保育園代表の不正受給について、市長の見解を伺う。

市長 憤りを感じている。

議員 現在の法人の代表は誰なのか伺う。

こども未来部長 事案発生後、一度、代表の座を退いたが、現在は当初の末広尚希氏が代表に戻っている。

議員 おかしくないか。不正受給した人が保育園に戻り、皆さんはどんな認識か。

こども未来部長 一般的には、不正受給の方が戻るの

は、いかななものかと認識。

議員 市民が立て替えている和解金2億6000万及び弁護士費用を伺う。

企画部長 合計2億769万5619円。

平安山 良斗



- 本市の防災行政について
- 神森小学校のプール跡地について
- 市指定無形民俗文化財補助金について



← 録画映像は
こちらから

議員 防災危機管理課の人員体制について伺う。

防災危機管理課長 人員体制は課長1名、消防から主幹1名、係長1名、主査1名、主事2名、会計年度職員1名の計7名で、防災危機管理係の1係である。

議員 係として平時と有事の業務を担っているが、係を分けることについて伺う。

防災危機管理課長 今後、業務については、2係体制など検討していきたい。

議員 係を分けることに、市長はどうお考えか伺う。

市長 平時の在り方と、有事の在り方を分けた上で訓練等もやっていかなくてはならないと考えている。

議員 神森小学校のプール跡地について伺う。

教育部長 昭和44年に建築され、老朽化が進んでいる。そのため解体工事を早期に実施できるよう、予算の確保

に努めいきたい。

議員 官民連携でプール跡地について、夢のある場所をつくって頂きたい。

指導部長 実現に向けては、様々なハードルがある。地域の皆さんと協議しながら考えていきたい。

議員 市指定無形民俗文化財補助金の額を伺う。

教育部長 活動の活性化と後継者の育成などを目的に、3万2000円を補助している。今後も継続し、活動に寄与できるよう、意見交換をしながら充実させたい。

議員 補助要綱の作成と、補助金額の見直しを是非行

っていただきたい。

大城 翼



- 本市の地域振興策について
- 重度障がい者等就労支援について
- 区画整理事業の課題について
- スポーツ行政の課題について
- 令和7年度一般会計補正予算について



← 録画映像はこちらから

議員 地域振興策について、西海岸の海辺を利用したウォーターパーク施設を伺う。
港湾基地政策局長 内閣府と調整をしている。

議員 世界クラスの施設へ視察に行かれてはいかがが。

港湾基地政策局長 大変ありがたい言葉である。市長も我々職員も世界中の一流の施設を見る必要がある。

議員 公園遊具について。

都市建設部参事 修繕完了は令和6年度から10年間。

議員 あまりにも長い。5年で完了させませんか。

市長 御指摘の通り10年間は酷である。高く目標を掲げ予算要求していく。

議員 重度障がい者等就労支援特別事業について伺う。

福祉部長 4月から実施。

議員 事業の周知について

福祉部長 ホームページや関係機関と進める。

議員 視覚障がい者の方は

目から入る情報にアクセスしにくい環境。直接お電話で事業案内、希望者には相談員が自宅まで訪問し説明。このような周知について。

市長 大変感慨深い。嬉しく思う。早急に調査したい。

議員 区画整理事業について、大幅に遅れている。最低であと50年。建築制限があり既存住宅の建替えが出来ない現状。緩和し、住宅等の建築を可能とすることを強く求める。前向きな答弁を。

都市建設部参事 なるべく早く建替えができるような条件整備を進めていきたい。

議員 学童少年野球の市民球場の優先利用と減免利用について伺う。

市長 前向きに検討したい。

議員 お米の配布について、母子支援施設への検討を。

こども未来部長 ご提案の配布先にお米を届けることができる。前向きに検討。

豊元 ふき



- 若年シングルママの自立支援に向けた運転免許取得費用について
- 生理の貧困について
- 国道58号浦添拡幅事業で撤去したバス停のベンチ・上屋・雨よけ設置について



← 録画映像はこちらから

議員 若年シングルママの自立支援に向けた運転免許取得費用について提案する。

こども未来部長 雇用保険加入期間が一定期間ある場合、国が指定する運転免許取得講座の受講の一部を給付する教育訓練給付金制度やひとり親家庭への自立促進を目的とした資格取得講座の受講料の一部を給付する浦添市自立支援教育訓練給付金事業がある。

議員 育児や家事、仕事をこなしながら生活をしているひとり親にとって、受講料の一部が自己負担になるだけでも大きな壁になる。免許取得は自立の第一歩になり職業選択の幅が広がり、生活保護世帯の減少や子供の貧困連鎖を断ち切ることにつながる。浦添市全体が社会的利益につながることを考える。

こども未来部長 ひとり親家庭の自立促進に向けた本市として何ができるのか検討していく。

議員 生理の貧困について。市内小中学校の個室トイレへの生理用品設置について。

指導部長 子供たちの不安を軽減し、安心して学校生活が送れるよう、各学校の養護教育と連携してトイレの個室に生理用品を置くことを進めてまいりたいと思います。

議員 国道58号浦添拡幅事業で撤去したバス停のベンチ・上屋・雨よけ設置について。

都市建設部長 南部国道事務所に確認したところ国道58号城間から第1仲西間におけるバス停については、5つのバス停があり、ベンチ・上屋が整備されていない基地側のバス停について、令和7年度内に上屋を設置予定との回答があった。

こども未来部長 ひとり親

家庭の自立促進に向けた本市として何ができるのか検討していく。

市内小中学校の個室トイレへの生理用品設置について。

下門 愛花



- 地域子育て支援拠点を再設置することについて
- 産後ケアの拡充について
- 病児保育の拡充について
- 本市の保育行政について
- 那覇軍港の浦添移設を中止することについて



← 録画映像はこちらから

議員 地域子育て支援拠点を地域に再設置する考えがあるか、市の見解を伺う。

こども未来部長 地域の子育て支援の在り方を総合的に検証する時期だと認識。

議員 本市は、役割が大きく異なる子育て支援拠点と認定こども園の2つがある中、拠点を大幅に減らした。どのように子育て家庭の孤立を防止するつもりなのか。

こども未来部長 市の子育て支援体制は、ていんさぐをはじめ、認定こども園の支援事業や児童センター等が地域へつなぐ役割を担っている。様々な支援事業を組み合わせながら、子育ての不安や孤立感からも地域で支える環境づくりを整えていきたい。

議員 民間委託していた支援センター等3か所及び市直営のていんさぐの運営費について伺う。

こども未来部長 子育て支援センター3か所の市負担額は、令和4年度699万円、市直営のていんさぐは327.2万円。

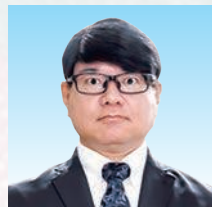
議員 これだけの市税を充てているにも関わらず、ていんさぐの市内利用者は約4割。地域に支援センターを点在させる方が利用者にとって利用しやすく、メリットが大きい。

議員 市内に産後ケア事業の提携施設を増やすことについて。

こども未来部長 利用者も年々増加しており、体制整備がより一層重要だと認識。

議員 家族からの支援が得にくい方、初産や多胎出産の場合など長期的なサポートが必要なケースもある。利用回数上限を増やすべき。

稲嶺 伸作



- 平和拠点施設の設置
- ひめゆり平和祈念資料館等の活用
- 持続可能な街づくり
- 土砂崩れ発生危険箇所の対策
- GW2025OPPROJE
- CTSグランドデザイン
- へんてい



← 録画映像は
← こちらから

議員 本市に平和拠点施設の設置を提案してきたが現状を伺う。

企画部長 候補として県所

管の浦添大公園南エントランスを提案頂いている。昨年度は関係部署と意見交換を行なった。また、県の所管課からは、施設の今後の活用方法について検討中と伺っている。浦添独自の平和を発信する機会を充実させることは悲惨な戦争の記憶を繋ぎ、平和の継承に寄与できるものと認識しており、引き続き検討したい。

議員 県への問合せ、意見交換は何回目となるか。

企画部長 今年の2月と今月の計2回ほど電話で。

議員 これまでに数年に渡って提案している。可能性を確認頂いたことは大きな意味があると思う。南エントランスの活用だけに拘っているわけではない。

新設の可能性も併せてご検討頂けたらと思う。

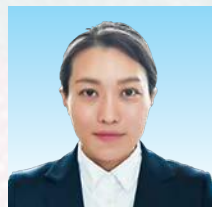
議員 小中学校の平和学習

の場として、ひめゆり平和祈念資料館などの活用について、先日、浦添市議会議員有志でひめゆり平和祈念資料館を訪問、普天間館長から講話を伺った。沖縄戦は短絡的なものではなく、人、地域、様々な資料から多様な実相があると認識した。児童生徒が学徒の悲惨な体験、史実に基づいた資料を活用する必要がある。館長は、県内の児童生徒にもお越し頂きたいと呼びかけていた。見解を伺う。

指導部長 特に6月23日慰霊の日を中心に平和月間を

設定し、沖縄戦の歴史を学び、命の貴さや平和の意義を考えている。講演会や資料館訪問などの取り組みは、発達段階を踏まえ、学年を限定して実施している。

具志 未由李



- 内間西公園について
- 市内の防災業税無線の設置状況とその運用について
- 災害時における家族動物(ペット)の避難対策について
- 動物保護機能について



← 録画映像は
← こちらから

議員 内間西公園について。整える。

都市建設部参事 内間西公園のメイントイレの整備は、

現在のところトイレに給水している支柱埋設管の復旧を完了している状況。今後、施設の給水管の修繕工事に取り組み、今年の10月末までに復旧工事を完了する予定です。遊具の設置は、今年の8月の工事発注を目指し、鋭意取り組む。

議員 市内の防災行政無線の設置状況とその運用について伺う。

総務部防災危機管理課長 昨年度に基本調査と実施設計を終え、今年度は市中央部と東側に33か所の屋外拡声子局を増設予定。新設子局には高性能スピーカーを

採用し、音質と音声の届く範囲の向上を図る。さらに常時モニタリングを行っており、故障などの不具合にも迅速に対応できる体制をも

整備する。

議員 災害時における家庭

動物(ペット)の避難対策について。

総務部防災危機管理課長 災害直後は人命救助が最優先で、家族動物と避難できる場所の運営には人員や物資確保が課題。特に獣医師等の専門人材の即時配置は困難と考えられる。先進事例を調査・研究して対応を検討したい。

議員 動物保護機能について。

市長 TNR活動により猫の死亡回収数は平成29年度の470件から令和6年度は259件に減少。更なる減少には終生飼養や保護活動が重要で、浦添でこの学園大学院講座や浦添市まちづくりふれあい出前講座、TNRパネル展を通じ情操教育を推進していく。

田畑 翔吾



- 学校給食における食物アレルギー対応について
- キャンプ・キンザーの返還時期について
- ライオンの子保育園グループが複数年に渡り行っていた公金不正受給問題について



← 録画映像は
← こちらから

議員 県内でアレルギー対応食を実施している施設があるか伺う。

指導部長 県内10市及び中

部地区町村を対象とした調査で、食物アレルギー除去食に対応している施設は、41施設のうち24施設。

議員 キンザー返還に向けた今後の見通しについて。

港湾基地政策局長 現時点で予断を持ってお答えすることは困難。

議員 昨年4月、読売新聞オンライン記事内で市長は「計画の遅れで生じる経済的損失を政府側に提示する考えを示した」とある。政府側に提示したのか。

設自体をやめて、無条件返還を迫るぐらいの抗議をしてはどうか。

市長 市民が一人となって

早期返還について我々が求めていく原動力になることを願っている。

議員 ライオンの子、不正受給額の返還はされたか。

子ども未来部長 返還金の総額226万741円。未回収債権2462万3944円となっている。

子ども未来部長 昭和56年以前に建築された建物で保育を行う小規模保育事業所に対し、新耐震基準の適合について耐震診断の調査を実施するよう依頼していた。

當間 清春



- 教育行政について
- 経塚コメダ珈琲店付近に信号機設置について
- 南第一地区土地区画整理事業について
- てだこ浦西駅周辺開発の進捗状況について



← 録画映像はこちらから

議員 神森中、浦添中の給食用エレベーター修繕の優先順位を伺う。

教育部長 1基数千円円の修繕費がかかることから、財政部局とも財源の確保に努めながら、早いうちの修繕をしたい。

議員 港川中の生徒指導室、特別支援教室クーラーの稼働について伺う。

教育部長 生徒指導室については対応済み、特別支援教室については部品発注をして、来週中には回復する見込みである。

議員 長寿命化を図ることで、メリットやデメリット

もあると思うが、修繕を重ねてもデメリットが大きいと思うが改築について伺う。

教育部長 公共施設の長寿命化今年度の見直しの中で、校舎のコア抜きなど調査を行い、躯体の健全性を確認し検討したい。

議員 経塚コメダ珈琲店付近での交通事故の件数を伺う。

市民部長 令和5年度3件、令和6年度2件で令和5年度3件が人身事故でその他物損事故と伺っています。

議員 信号機設置について伺う。

市民部長 現時点で信号機設置の上申予定はないとの回答でした。グリーンハイツ自治会からも相談受けています。自治会を含め、浦添署関係機関と意見交換しながら検討したい。

議員 23街区付近物件補償について伺う。

都市建設部参事 支障物件の補償、撤去後整備となる補償に向け、計画的に予算確保して行きたい。

議員 23街区の完了予定を伺う。

都市建設部参事 最短で令和12年度の予定。

比嘉 瞳



- 浦添西海岸の自然環境について
- 小学校的学用品リユース・譲渡の取組について
- 粗大ごみ有料戸別収集の処理料金の支払い方法について
- 新クリーンセンター建設工事



← 録画映像はこちらから

議員 パルコシティ前の浜は、2021年、「ていだ結の浜」と決まった。市民の思いがこもった愛称。結の浜の自然を残す方策及び市民が自由に出入りできる方策について伺う。

港湾基地政策局長 カミミージー橋の下の海岸域は、米軍施設区域内であることから、当該地区への自由な出入りはできない。平成20年に牧港補給地区の提供水域が返還された際の条件として、海岸線への進入防止措置を講ずることが義務づけられている。

議員 学用品のリユースを学校内で充実させるために、どのようなことが必要と考えるか。

指導部長 広報、受け取り、メンテナンス、保管、引渡し等に係る場所や時間と人が必要。この課題をどう組織化するかが重要。負担を

議員 粗大ごみ有料戸別収集の処理料金の支払い方法について

議員 最小限にし、イベント化や定例化をして取り組む必要があると考えている。

議員 粗大ごみ有料戸別収集の処理料金の支払い方法について、浦添市では、粗大ごみのインターネット予約、クレジットカードやPAYPAYなどでオンライン決済を実施していない。他市町村の導入事例の調査は行っているのか。

市民部長 県内10市の状況を確認。5市がネット受付をしており、うち1市が電子決済を導入している。

議員 307億1200万円もかかる大型事業工事で、契約相手の代表者氏名変更になぜ気づかなかったのか。あまりにもずさんな管理。

都市建設部長 確認すべきだったと反省している。今後は、教訓を生かしながら、密に連絡を取っていきたいと考えている。

議員 新クリーンセンター建設概要について

安谷屋 仁



- 新クリーンセンター建設概要について
- 2村の搬入ごみ状況について
- 地域住民説明会の実施状況について
- 伊奈武瀬地域の事業者について
- 当山小学校の分離校間について



← 録画映像はこちらから

議員 新クリーンセンターの建設場所と工期について伺う。

市長 現施設の西側、伊奈武瀬1-55-25地内に建設予定で、工期はR7年4月22日からR11年3月末までの予定である。

議員 家庭ごみ・事業ごみの推移と塵芥車の台数について伺う。

市民部長 家庭ごみはR4年19108t、R5年18217t、R6年177681tで、事業者ごみはR4年11470t、R5年11557t、R6年11628tと推移。塵芥車は登録40台、年間延べ19630台、一日平均約63台。

議員 中城村と北中城村のごみ量と塵芥車の台数について伺う。

市民部長 中城村はR4年6330t、R5年6434t、R6年6375t、

北中城村はR4年6312t、R5年6259t、R6年6312tとなり、塵芥車は中城村12台、北中城村は18台となっている。

議員 地域住民への説明会の実施について伺う。

市民部長 R元年7月から9月に基本計画等で5回、環境影響評価でも説明会を実施している。

議員 伊奈武瀬地域の事業者と税収入について伺う。

財務部長 R3年で87事業所で、市民税や固定資産税を課税しているが、詳細集計は行っていない。

議員 当山小学校の児童数推移と分離新設校の進捗について伺う。

真栄城 玄誠



- 内間キャッスルライト付近に街灯を
- 内間パイプライン通りの緑化推進
- 外国人児童生徒への日本語指導
- 保護司が公共施設等を利用
- 浦添新クリーンセンターの建設工事



← 録画映像はこちらから

議員 内間キャッスルライ
トマンション付近の歩道に
街灯を設置することについ
て。今年の10月を目途に設
置したいとの答弁でした。
よろしく願いたい。

議員 内間パイプライン通
りの緑化推進について見解
を伺う。

都市建設部参事 美らまち
サポーターとして尽力した
い。

議員 浦添市クリーンセン
ターの施設整備運営事業の
環境整備について。この施
設整備事業は400億円を
超え、金額も大きくて、ま
た事業方式もDBO方式と
いう、非常に複雑な契約で
ある。契約内容を伺う。

都市建設部長 設計・施工
・運営を一括で発注する方
式である。

議員 設計から運営事業ま
での工程を伺う。

都市建設部長 今年度から

11年度までにかけて設計工
事を行って、11年度から施
設運営を行っていく。

議員 設計期間を伺う。

都市建設部長 令和8年1
月を目標に実施していく。

議員 この事業は長期にわ
たり、その間、物価高騰等
も想定されるが、対応を伺
う。

市民部長 物価上昇に合わ
せて、1・5パーセント超
過分は、市で負担する。

議員 工事積算の基準を伺
う。

都市建設部長 見積単価を
採用した。

議員 市はどこまで関与で
きるのか。全て業者の言う
とおりになるのか伺う。

都市建設部長 要求水準書
に沿って確認する。

議員 事業が適正にされて
いるか、チェックする必要
がある。

當間 左知子



- 「平和の礎」刻銘者読み上げについて
- 教育行政について
- 就学前教育・保育行政について
- 第3期浦添市子ども子育て支援事業計画について
- ライオンの子保育園問題



← 録画映像はこちらから

議員 6月5日に浦添小学
校6年生96人が「平和の礎」
名前を読み上げる集いに参
加している。この取組につ
いて伺う。

指導部長 児童一人一人が
5人程度、浦添市出身戦没
者の名前を読み上げた。そ
の様子はYouTubeで生
配信され、緊張する様子も
見られたが、肅々と心を込
めて名前を読み上げていた。

小さな子どもも理由なく死
んでいかなければならな
かった戦争という現実、そ
の悲惨さを強く感じさせら
れる取組となった。

教育長 読み上げること
に対して大きな責任感があり、
亡くなった方の名前を正確
に読む、そのこと自体が亡
くなった方への慰霊の形だ、
この人たちのおかげで今の
自分がいるのだと子どもた
ちが言っている。この体験
を生かし、これから自分た

ちが何をするべきなのかを
一人一人が意識をもって、
考えたことを行動に繋げて
いく、これこそ平和を目指
す子どもたちの育成ではな
いのかと思う。

議員 子どもたちから学ぶ
もの、子どもたちに気づか
されるものは本当に大きい。
平和に対する思いを大事に
しながら次に繋げていく
欲しい。

議員 浦添市子ども・子育
て支援事業計画は、量の見
込み（需要）と確保方策
（供給）について数字をあげ
て計画を立てるもの。地域
子育て支援拠点事業の向こ
う5年間の計画がていんさ
ぐー力所の箇所数のみが記
載されている。利用対象の
人数把握ができているのか、
利用者の半数以上が市外者
という計画なのか等、事業
の意図するものが、計画か
らはつきり見えてこない。

比嘉 武宏



- サンパーク通り線
- 城間中央線
- 屋富祖交差点の局所解消
- 港川道路のごみの山
- カミージー周辺砂浜海岸保全
- 青少年問題の取り組み
- ミルク支援
- 港川補給地区の跡地利用



← 録画映像はこちらから

議員 サンパーク通り道路
拡幅工事の完成時期を伺う。

都市建設部長 今月末の完
成を目標に工事は終盤に入
っており、鋭意に取組んで
いく。

議員 城間中央線について
伺う。

都市建設部長 協議が既に
完了しており新たな交差点
設置はできない。

議員 屋富祖交差点の局所
解消について伺う。

都市建設部長 道路管理者
である沖縄県に安全対策を
要望していきたい。

議員 港川道路のごみの山
について伺う。

市民部長 現状を確認し、
引き続き沖縄県中部土木事
務所に要請する。

議員 カミージー周辺砂
浜海岸保全について伺う。

市長 沖縄県中部土木事務
所に引き続き情報共有を図
っていく。

議員 青少年問題の取組に
ついて伺う。

指導部長 家庭でのスマホ
等、利用のルールづくりや
学校での注意喚起、関係機
関と連携し対策が重要。現
在、警察署と各中学校生徒
指導主事が協議し、今年度
も夜間巡回を予定している。

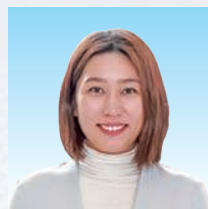
議員 ミルク支援伺う。

子ども未来部長 本市では、
親子健康手帳交付時のアン
ケートや新生児訪問により
経済的困窮を含む困り事が
ないかを確認している。現
在ミルクを飲めない子はい
ないと認識している。

議員 港川補給地区の跡地
利用について伺う。

港灣基地政策局長 小中学
生に、夏休み自由研究の一
環でイベントを行った。N
T・Tドコモと連携し、学生
を対象にAIを活用したワ
ークショップを行い、幅広
い世代への周知に努める。

又 吉 愛 華



- 一時預かり事業とベビーシッターについて
- 学童の課題について
- 健康カード等のDX化と集金のキャッシュレス化について
- 学校施設照明取替事業の業者選定方法について



← 録画映像は
← こちらから

議員 一時預かり事業の利用状況とベビーシッターについて伺う。

こども未来部長 不足している一時預かり事業の確保策としてベビーシッターの活用を調査研究する。

議員 育児休業中に子供が6か月を迎えると保育園の利用時間が短くなることについて。

こども未来部長 育児休業中においても標準時間での依頼が可能なのか他市の事例を参考に検討する。

議員 算数用おはじきや彫刻刀など短期間しか使わない小学校教材の備品化について伺う。

指導部長 今後、学校と連携しながら調査研究を進めていきたい。

議員 小学校などに毎年提出する健康管理カードのデジタル化やPTA会費など集金業務のキャッシュレス

化について伺う。

指導部長 将来的にはアプリを活用したキャッシュレス化を推進したい。

議員 浦添市内小学校等LED取替事業の業者選定について伺う。

副市長 次回以降実施する事業において、市内事業者を最大限配慮し、受注機会の拡充に努める。

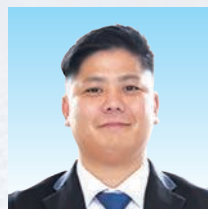
議員 学童保育の現状と課題について伺う。

こども未来部長 約35名の待機児童見込み、支援員不足が課題。情報共有や意見交換を重ねて課題解決に取り組む。

議員 市外利用者が多く、大幅赤字の子育て支援センターについていんさぐの今後について伺う。

市長 見直しの時期に来ている。費用対効果など真摯に検証を行い、年内には一定の方向性を見出したい。

上 原 聖 也



- 宮城小学校グラウンドにバックネットを設置することについて
- 水道料金口座振替割引について
- 子育て支援センターについて
- 学童クラブについて
- 電柱の有効活用について



← 録画映像は
← こちらから

議員 宮城小学校グラウンドにバックネットを設置することについて。

教育部長 市内小学校11校のうち、バックネットの設置がないのは宮城小学校のみ。今後、こども園の建て替え計画などを踏まえ、適切な時期、位置に設置できるように検討していく。宮城小学校に設置していない理由は確認できなかった。

議員 宮城小学校のみの理由は不明。伊奈武瀬球場も使えなくなり、少年野球も小学校のグラウンドで大会を行うようになってい

バックネットがあることによってさらに活用できる。

議員 水道料金口座振替割引制度について

上下水道部長 令和8年度の次期システムで対応することを検討している。

議員 子育て支援センターを無くすのなら、しっかりと

と対策してくださいと当時の幹部、当時の議員で約束した。やはり、こども園によっては差がある子育て支援事業、再度検討してほしい。

議員 単純計算で、学童に通っている1名の児童に対する市の補助金額は幾らか。

こども未来部長 令和6年度の実績報告及び決算見込額を用いて計算した数字で、年間利用児童数は2537人、市の決算見込額といたしましては、約8億1600万円。決算見込額を年間の利用児童数で割った場合には、約32万円。

議員 公園近くの電柱に防犯カメラを設置することについて。

市民部長 今後、地域や関係機関と情報交換し、管理運営体制も含めながら、防犯カメラの設置等につきま

して調査研究をしていく。

議員 子育て支援センターを無くすのなら、しっかりと

議員20年以上表彰



比 嘉 武 宏 議員

全国市議会議長会表彰を受賞

全国市議会議長会より、議員が表彰されたため、第213回定例会開会前に表彰状の伝達が行われました。

※比嘉武宏議員のほか、退任された議員も表彰されました。

議員35年以上表彰
・下地 恵典
前市議会議長

議員20年以上表彰
議長職4年以上表彰
・比嘉 克政
前市議会議員

令和7年度浦添市
一般会計補正予算(第2号)

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ11億777万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ686億2277万円とするものです。

歳出予算の補正の主な内容としては、財産管理事業、子ども貧困緊急対策事業、地域活性化起業人事業、障がい福祉関連複合施設運営事業、母子生活支援施設運営事業、保健相談センター管理事業、商業振興事業、公園管理事業、GIGAスクール運営事業、こども青少年課事務費、てだこホール管理運営事業、私立学校等学校給食費補助金交付事業、体育施設運営事業、健康運動施設運営事業を増額しており、歳入歳出いずれも既決予算成立後の事情変更に伴う各種見直しなど、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。(第213回6月定例会)

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和7年4月21日臨時会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数27人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 除……除斥 議長……議長は表決に加わりません

議決年月日	議員名等 議案名等	出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議席	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27		
							1	明	明	て	明	て	て	明	明	公	公	て	て	公	公	新	新	仁	虹	仁	仁	新	新	共	共	仁	仁	虹	
							明	仲	平	仲	大	比	具	又	稲	下	濱	儀	豊	金	上	新	又	比	下	當	安	古	宜	田	仲	真	當	又	
							吉	西	安	間	城	嘉	志	吉	嶺	地	崎	間	元	城	原	吉	嘉	門	間	左	谷	波	野	畑	村	栄	間	吉	
							美	次	山	烈	翼	武	未	愛	伸	秀	早	光	ふ	大	聖	正	瞳	愛	知	屋	保	富	翔	直	城	清	健		
							幸	男	良			宏	由	華	作	男		秀	き	輔		也	信	瞳	花	子	仁	尚	夫	吾	子	誠	春	太	
4月21日	議案第42号 令和7年度浦添市一般会計補正予算(第1号)	27	26	12	14	否決	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	議長			
4月21日	議案第43号 工事請負契約の締結について((仮称)浦添市新グリーンセンター施設整備・運営事業建設工事)	24	23	23	0	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	退	退	○	○	議長		
会派名略称							明日：明日の種		公明：公明党		仁1：仁の会1		仁2：仁の会2		新風：新風		て1：てだこ絆の会1		て2：てだこ絆の会2		虹：虹の会														
							共産：日本共産党																												

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和7年5月15日臨時会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数27人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 議長……議長は表決に加わりません

議決年月日	議員名等		出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議席1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	議案名等							明日	明日	て2	明日	て2	て1	明日	明日	公明	公明	て1	て1	公明	公明	新風	新風	仁1	虹	仁2	仁2	新風	新風	共産	共産	仁1	仁1	虹
	又吉	仲西						平安山	仲間	大城	比嘉	具志未	又吉	稲嶺	下地	濱崎	儀間	豊元	金城	上原	又吉	比嘉	下門	當間左	安谷屋	古波蔵	宜野座	田畑	仲村	真栄城	當間	又吉健太郎		
5月15日	※日程追加の件について(議員提出議案第5号西田昌司参議院議員がひめゆりの塔の展示内容について「歴史書き換え」と発言したことに対する抗議決議の日程追加)		26	25	7	18	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	議長	
5月15日	※日程追加の件について(議員提出議案第6号参政党神谷宗常参議院議員が行った日本軍による住民虐殺を否定する発言に対する抗議決議の日程追加)		26	25	7	18	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	議長	
会派名略称			明日：明日の種		公明：公明党		仁1：仁の会1		仁2：仁の会2		新風：新風		て1：てだこ絆の会1		て2：てだこ絆の会2		虹：虹の会																	
			共産：日本共産党		※日程の追加に対して否決されたものです。議員提出議案が否決されたものではないことにご留意ください。																													

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和7年6月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数27人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 議長……議長は表決に加わりません

議決年月日	議員名等		出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議席	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	議案名等	明						明	て	明	て	て	明	明	公	公	て	て	公	公	新	新	仁	虹	仁	仁	新	新	共	共	仁	仁	虹	
		又吉 美幸						仲西 次男	平安山 良斗	仲間 烈	大城 翼	比嘉 武宏	具志未 田李	又吉 愛華	稲嶺 伸作	下地 秀男	濱崎 早人	儀間 光秀	豊元 ふさ	金城 大輔	上原 聖也	又吉 正信	比嘉 瞳	下門 愛花	當間左 知子	安谷屋 仁	古波蔵 保尚	宜野座 富夫	田畑 翔吾	仲村 直子	真栄城 玄誠	當間 清春	又吉 健太郎	
6月25日	議案第47号 浦添運動公園内施設及び浦添カルチャーパーク内施設の公共施設等運営権に係る実施方針に関する条例	27	26	18	8	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	議長	
会派名略称		明日：明日の種		公明：公明党		仁1：仁の会1		仁2：仁の会2		新風：新風		て1：てだこ絆の会1		て2：てだこ絆の会2		虹：虹の会																		
		共産：日本共産党																																

第213回 浦添市議会定例会議決結果一覧 (令和7年6月)

事件番号	事 件 名	議決結果	事件番号	事 件 名	議決結果
選挙第44号	令和7年度浦添市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議案第53号	工事請負契約の締結について(浦添市防災行政無線子局増設工事)	同 意
選挙第45号	令和7年度浦添市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第54号	工事請負契約の締結について(浦添市学校施設LED照明導入事業)	同 意
選挙第46号	浦添市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	議員提出議案第7号	浦添市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
選挙第47号	浦添運動公園内施設及び浦添カルチャーパーク内施設の公共施設等運営権に係る実施方針に関する条例	原案可決	議員提出議案第8号	西田昌司参議院議員の憲法シンポジウムにおける発言に対し、真摯な謝罪と撤回を求める抗議決議	原案可決
選挙第48号	財産の無償譲渡について(宮城こども園)	可 決	議員提出議案第9号	沖縄県内で相次ぐ米兵による事件事故等に対する意見書	原案可決
選挙第49号	財産の取得について(高規格救急自動車)	可 決	議員提出議案第10号	沖縄県内で相次ぐ米兵による事件事故等に対する抗議決議	原案可決
選挙第50号	財産の取得について(消防救急デジタル無線)	可 決	議員提出議案第11号	公園遊具の安全対策に係る財政支援に関する意見書	原案可決
選挙第51号	財産の取得について(学校ICT機器(電子黒板及びパソコン並びにタブレット端末))	可 決	陳情第10号	浦添市印刷物入札制度改善に関する陳情	採 択
選挙第52号	副市長の選任について(比嘉克也)	同 意			